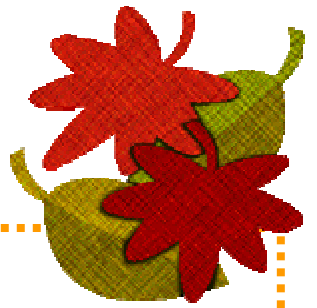


# 放課後子ども教室のご紹介



## 放課後子ども教室とは???

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化教室、地域住民との交流活動等の取組を実施しています。このことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。



## 子ども教室を取材しました!



### 瀬戸市立陶原小学校

陶原小学校は瀬戸市の中心部に位置し、自然の中に学校がある、まさに子どもにとっては理想的な学校です。ここでは、瀬戸市がNPO法人「こどもの杜」へ委託して、せとっ子モアスクール（放課後子ども教室）が実施されています。今回は、愛知淑徳ボランティア 山岸さんが活動をレポートしてくれました!



8月の猛暑の中、瀬戸市立陶原小学校で開催されているせとっ子モアスクールの取材に行ってきました。

陶原小学校のせとっ子モアスクールでは、月に1回、夏休み中は週に1回のペースで、NPO法人「こどもの杜」理事長の山本さんを中心に、自然の中で行うさまざまな体験教室が企画されています。この日は、「森の学校」が開催されていました。

私が小学校に着くと、山本さんも子どもたちの姿も見えません。職員の方に伺うと、「山本さんなら、子どもたちと一緒に山に入っているよ」と予想外の返答が……。ドキドキしながら案内されるままについていくと、驚いたことに、陶原小学校のすぐ裏には山があり、山の中に、木で作られた平均台やタイヤのブランコなどの懐かしい遊具が設置されていました。そして、山本さんと子どもたちは、自然に囲まれてアスレチックを楽し

んでいました。私が子どもの頃は、このようなアスレチックでよく遊んだものですが、今の子どもたちには珍しいものようでした。子どもたちは山本さんやスタッフの方に手をとって教えてもらいながら、少し不安げに、でもわくわくした楽しそうな笑顔でアスレチックに挑戦しており、大きな歓声が自然の中に響き渡っていました。

山本さんに、子どもと遊びについてお話を伺いました。「今の子どもたちは、ゲームやテレビなどに囲まれており、自然の中で遊ぶことが少なくなっています。勉強だけでなく、遊びを通じて学ぶことも多いと思っています。“面白い!楽しい!”と感じることが、子どもにとっては一番大事。放課後子ども教室を通じて、大人はそのことに気付き、そして子どもは自分からいろんなことに挑戦できるようになるといいですね」と熱く語っていただきました。

「夢は、子どもたちを連れて、自然の中で過ごすサバイバルゲームを行うこと。親のありがたさや日常の便利さに気付けるんじゃないかな」と満面の笑顔で語る山本さん。サバイバルゲームが叶った際には、是非また取材をさせてくださいね!



## 東海市立大田小学校

大田小学校は東海市の中心部に位置し、近くに大田川や木田山があり、自然にも恵まれた学校です。ここでは、東海市教育委員会が、授業後と土曜日に放課後子ども教室を開催しており、夏休み中は木曜と土曜に体験教室を開催しています。



明け方まで激しい雨が降り続いていた8月下旬、東海市立大田小学校で開催されている放課後子ども教室取材しました。

正門をくぐると、子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきました。この日は、約20名の子どもたちが「タイルペインティング」に挑戦していました。

さっそく図工室に入ると、地元のタイル屋さんを講師にお招きし、子どもたちは思い思いに、タイルに絵を描いていきます。好きな食べ物、夏休みに家族で行った水族館のシャチのクレー、家で飼っているうさぎさん・・・、個性あふれる作品がどんどんタイルに描かれていきます。「先生、うまく描けない!」「色がうすくなっちゃった」— 子どもたちの手があがるたびに、指導員の方



がそばまで行って、「どうしたの?」とか「絵の具に含ませる水を少し減らすと、もっときれいな色がでるよ」などと優しく声をかけます。

色を塗り終わり、講師の先生に絵が消えないように特殊な加工をしてもらったら出来上がり!世界に一つしかない自分だけの作品を、誇らしそうに眺めたり、友だち同士で見せ合ったりしている姿がとても印象的でした。子どもたちに「今日はどうだった?」と聞くと、あちらこちらで「楽しかった!」という元気な声が返ってきました。

「こちらの方が感動ももらっているんですよ!」—講師の先生も目をキラキラさせておっしゃいます。



「子どもたちの素直で真剣に作品と向き合う姿や、子どもならではの発想や自由な色使いから生まれる作品を見ていると、本当に感動します。こういう形で子どもたちと触れ合えることはありがたいですね」。

今回の取組取材して、放課後子ども教室は、教える方も学ぶ方も元気になれる、まさに“地域の学校”だと思いました。こういった取組が、もっと広がるといいですね。



## センター支援ボランティアに活躍していただいています!

愛知県生涯学習推進センターでは、ボランティアの方に、自身の学習活動の一環として、センター業務の一部を補助的に従事していただいています。

### ★★「学びネットあいち」の情報登録★★

IT ネットなごやの御協力を得て、毎月エクセルでの情報登録を行っていただいています。

### ★★「学びネットあいち」学習コンテンツの作成★★

愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター (CGC) の御協力を得て、2名の学生に人権教育用教材のDVDをWeb用教材として編集等していただきました(10月追加予定)。

### ★★情報誌「まなびいあいち」の取材★★

愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター (CGC) の御協力を得て、2名の学生に取材に行っていただきました(本誌P.3及びP.17参照)。

